

市民の皆様へ

(平成30年7月豪雨災害から1か月を経過して)

この度の豪雨（平成30年7月）災害によりお亡くなりになられた24名の方々そしてご家族の皆様にご心からお悔やみ申し上げます。いまだになお、お一人の方の安否が分かっていません。ご家族やご友人の方々のご心痛をお察しいたします。また、負傷や被災された皆様、現在も避難所で生活されている皆様には、お見舞い申し上げます。

豪雨直後は交通網が寸断、陸の孤島となり、また、土砂崩れ等により、水道施設が各所で損壊、市内の各地域で水道が断水しました。また激しい渋滞により、市民の皆様にご不便をおかけしております。

この間、国・県・自衛隊をはじめ、多くの関係機関に支援・協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

今後も引き続き、市民の皆様が被災前の当たり前の生活を取り戻せるよう、そして、呉市の復興に向け、呉市を災害に強い幸せで魅力ある都市として復活、再生できるよう、市民の皆様と力を合わせて全力を尽くして参ります。

平成30年8月6日

呉市長 新原 芳明